

それにもかかわらず。堅い壁をくり貫いていく。

「資源を磨き 明日を拓く 美しい町 立山（立山町総合計画）」に向けて

	大項目	目標	具体策		補足
1	このまちで育てたい	町の子育て環境のシンボル	①新児童館「アカリエ」整備。11月竣工予定。 ②新入学児童にわんパック支給を継続	①屋外と屋内に大型遊具。積雪期はホールにエア遊具 ②債務負担行為をR7年度予算(R8の1年生)まで延長済	②令和6年度1年生から3色から選べます
		保育士確保	①保育士等就労助成金 ②保育士等就労継続支援金 ③町単保育士等処遇改善補助金を拡大	①最長5年間 町民3万円 県外からの引越し助成20万円 ②2年目以降 町民7千円 町外5千円 ③国処遇改善加算額の追加支援を1/8→1/5	
		就労支援	祖父母等在宅保育支援給付金(孫守り推奨報奨金)	R5年度から保育対象者を曾祖父母まで拡充	
		立山町民の誇りを共有	立山登山・黒部ダム散策活動を補助	①立山駅～黒部ダム間交通費の個人負担分1,000円程度に。なお、経済的に厳しい世帯は自己負担をゼロ。 ②山小屋宿泊費用補助(立山と黒部ダムを両方行く場合は7千円を補助)	
		教育環境は県内トップレベル	①雄山中学校の断熱化 ②読解力向上でAIに負けない子どもを育てるために、教員視察研修を継続 ③低所得世帯等の経済的支援を拡充	①屋内運動場の屋根に遮熱塗装、校舎窓ガラスに断熱フィルム ②新井紀子教授監修「リーディングスキル向上、教員研修」 ③低所得世帯等オンライン学習支援、高校・大学等の受験費用支援	①R5年度3月補正予算。将来、屋内運動場にエアコン設置を視野
2	このまちで働きたい	明日を担う世代を支援	教育ローン等返済応援補助金 毎年の返済額の7割を補助(10年間)	協賛企業に就職した場合は1割増し(8割に)。	
3	まちなか『リ・デザイン』	まちなかの将来像を示す	①五百石駅周辺再設計事業 ②立地適正化計画の策定	天満宮から役場敷地までの県道沿いを想定	宿泊施設誘致もこのエリアで検討
			役場敷地に書店併設型コンビニ	4月下旬オープン	
4	この地域で住みたい	地域公共交通活性化計画策定	①NPO等による有償運送やライドシェア等の検討	まず、芦峯寺線をR7年度からの実施に向けて検討作業開始	
			②地域生活支援ポイントの用途周知	除雪、ごみ出し以外に、外出支援(車に同乗)にも利用可能であることを周知	
5	災害に強い、安全・安心なまちへ	6.28白岩川豪雨災害復旧・復興	①東谷地区最適土地利用対策 ②役場敷地に防災井戸 ③防災行政無線更新 ④林道・農地災害復旧	①再生不可能な農地から、新たな利用策を検討 ②役場敷地内に2か所 ④まずは、白岩ダムの上流域の土砂を取り除く。	
6	省エネで暮らしやすいまちへ	2050年CO2排出実質ゼロ	①個人向け省エネ設備導入補助金 ②介護施設向け省エネ設備導入補助金 ③公共施設のLED化	①太陽光発電、高効率給湯器 ②空調、給湯器、LED	③R5年度3月補正予算
7	デジタルトランスフォーメーション	デジタルで暮らしがより便利に	マイナンバーカードの利活用 ①～④ ①書かない窓口 ②選挙投票所入場券 ③図書予約貸出ロッカー ④学校体育施設の予約と開錠システム ⑤たてポアプリに健康づくりポイント機能を追加	その他 行政文書のデジタル化作業を継続	
8	資源を磨き、明日を拓く	「上東ヒルズ」上質な観光地へ	①上東地域づくりシンポジウム ②グリーンパーク吉峰『再始動』	①この地域に酒蔵がある喜び ②かつて県が整備した自然遊歩道をリニューアル	
9	美しいまちへ	資源と経済の循環(総合計画より)	①上段丘陵の雑木伐採と薪販売者を支援 ②グリーンパーク吉峰食堂に薪ボイラーを設置	①事業規模 毎年900万円程度で5年間(R6～10) ②伐採木でガス給湯器の代替	②R5年度3月補正予算
			剪定枝回収事業を拡充	遊休農地で堆肥化を行い、果樹等栽培に活用	
		所有者不明土地・空き家対策	所有者不明土地の実態把握調査、対策計画策定	相続財産法人の洗い出し 空き地空き家のデータベースを整備	